

2018年 オープンセミナー

「多職種で支える認知症の食支援」

秋冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、「くち」を守るケア方法、器具が数多く考案、開発され、要介護高齢者の「くち」を取り巻く環境は改善の方向に向かっています。しかし、認知症の方の「くち」を取り巻く環境に、これらの恩恵が効果的に届いていない印象を受けます。そこで当会では、地域における認知症ケア向上を目的として、認知症研修会を開催いたします。

【抄録】

認知症の方にとって、生活の中で食事を楽しむことは、生活の質を保つうえでも非常に重要です。進行に伴い日常生活行動の自立が困難になっていく中で、ご本人にとっての「食」は最後の自立行動であり、その支援は多職種により多角的な視点と連携をもって可能になります。認知症の方の快適で安全な食に向けての支援についていくつかの提案をしたいと思います。

講師

枝広あや子 先生

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム 研究員
歯学博士 日本老年歯科医学会 認定医

開催日時

平成30年11月7日(水)
19:00～21:00

会場

柏地域医療連携センター研修室

主催 (一社)柏歯科医師会
04-7147-6500

下記の申込書にご記入の上、FAXしてください

FAX 7147-6481

講演会「多職種で支える認知症の食支援」申込書

勤務先名 _____ 申込み締切 10月23日

氏名	職業	氏名	職業